

阪神高速の橋梁プロジェクトと 推進技術

阪神高速道路㈱ 金治 英貞

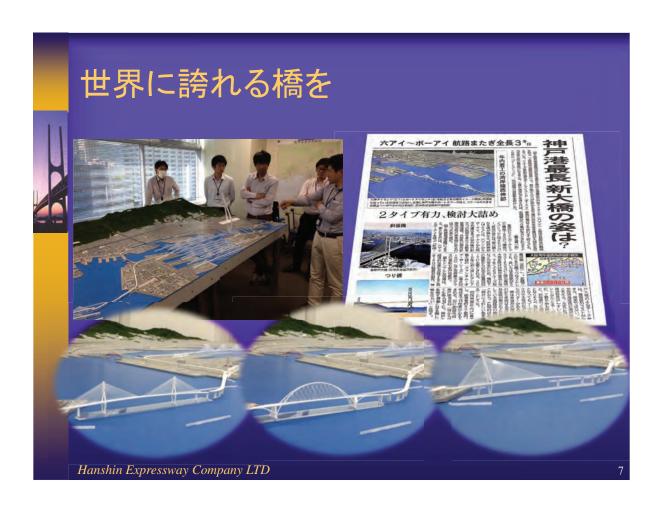
2019.12.23 JSCE構造工学 2019年度第2回研究会(土木学会講堂)











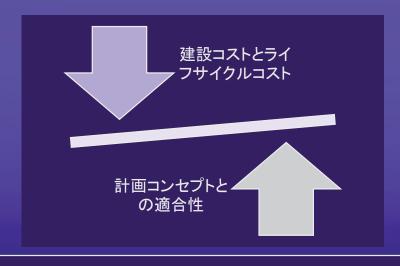


計画コンセプトと構造留意事項

計画コンセプト				構造留意事項					
災害時ネット ワーク		設計想 定外配 慮		点検性		補修性	\geq	新技術 活用	
世界に誇れる 景観創出		都市景 観	\geq	路線連 続性	\geq	先進性• 発展性	\geq	社会•自 然調和	
健全状態の 長期維持	j	耐久性 確保	>	維持管理確実性		交通影 響軽減		施工品 質	

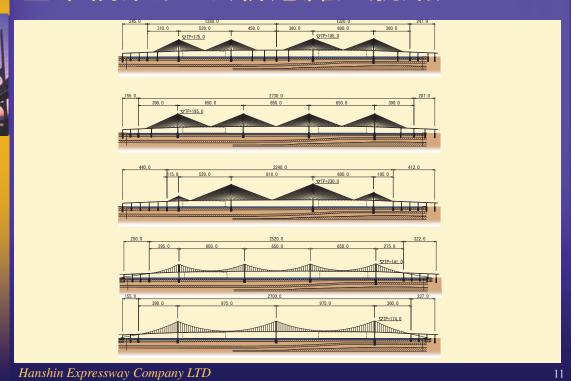
Hanshin Expressway Company LTD





経済性(建設コスト、ライフサイクルコスト)の評価結果及び各橋梁形式の計画コンセプトに係る長所・短所を踏まえた総合的な判断により橋梁 形式を選定

基本橋梁形式(新港灘浜航路)



予備設計候補(新港灘浜航路)

|橋梁形式比較案(1):連続斜張橋(等径間)

- ✓ 各主径間を均等割にした連続斜張橋案
- ✓ 塔は大型化するが、均等化により桁の重量がバランスし、中央部の海中 橋脚が不要となる
- ✓ 連続斜張橋としては、国内外で実績最大規模



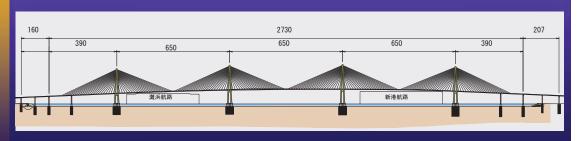
┃橋梁形式比較案(2):単独斜張橋

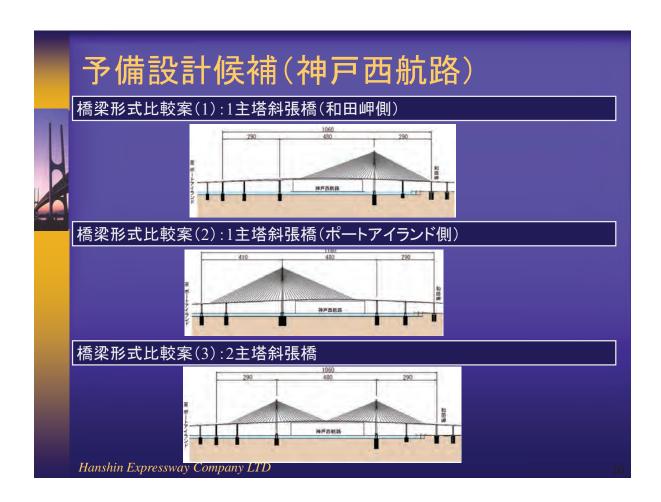
- ✓ 2つの航路幅より決定される最小支間を設定した2連の斜張橋案
- ✓ 支間長は最小となるが中間部に橋脚が必要





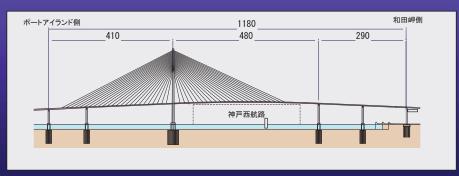
- ①維持管理性が高い
 - ✓ 地震時に損傷リスクの高い桁端部が少ない
 - ✓ 桁端部が陸上に近接した箇所に存在し、緊急点検時のアクセス性や 修復性に優れる
 - ✓ 国際航路間の中央海上橋脚が無く、点検・補修が容易である
- ②景観性に優れる
 - ✓ 2つの人工島を結ぶ一本の線として連続性を有する
- ③ 地震動や地盤変位に対する構造冗長性が高い







- ①維持管理性が高い
 - ✓ 一般的に点検が困難である主塔が1本である
- ②景観性に優れる
 - ✓ 主塔が1本であることにより、デザイン性が高い
- ③ 不測の事態に対するリスクが相対的に最も小さい
 - ✓ 断層上の堆積層にみられる地層の傾斜(とう曲)を避けた位置に主塔 を配置



海外の連続斜張橋

順位	橋梁名	所在地	種類	主径 間長	主塔数 (本)	主塔形状 (材質)	完成 年	備考 (剛性向上策)
1位	Queensferry Crossing	イギリス	鋼·コ ン	650m	3	独立1本柱 (RC)	2017	ケーブルクロ ス
2位	Erqi Yangtze River	中国	鋼	616m	3	ダイヤモンド型 (RC)	2011	主塔形状
3位	Rion-Antirion Bridge	ギリシャ	鋼・コ ン	560m	4	ピラミッド型 (RC)	2004	主塔形状
4位	Ting Kau Bridge	中国	鋼・コ ン	475m	3	独立1本柱 (RC)	1998	塔頂ケーブル 連結
5位	Jiashao Bridge (嘉紹大橋)	中国	鋼	428m	6	独立1本柱 (RC)	2013	サポートケー ブル
6位	Chishi Bridge (赤石大橋)	中国	PC	380m	4	H型(RC)	2016	
7位	Yiling Yangtze River Bridge	中国	PC	348m	3	逆Y型(RC)	2001	
8位	Millau Viaduct	フランス	鋼	342m	7	独立1本柱 (RC)	2004	
9位	Mersey Gateway Bridge	イギリス	PC	318m	3	独立1本柱 (RC)	2017	
10位	Mezcala Viaduct	メキシコ	鋼	312m	3	H型(RC)	2016	















トルシアボルト



皿型ボルト

1

ワッフル型UFC床版



大規模更新事業





3号神戸線 湊川付近









Hanshin Expressway Company LTD

21

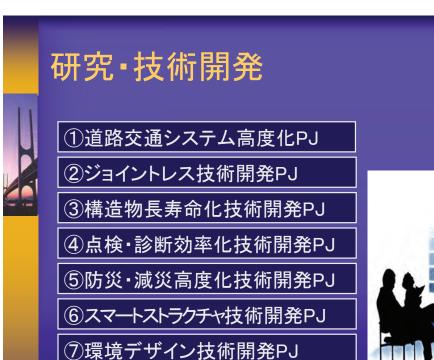
14号松原線 喜連瓜破付近



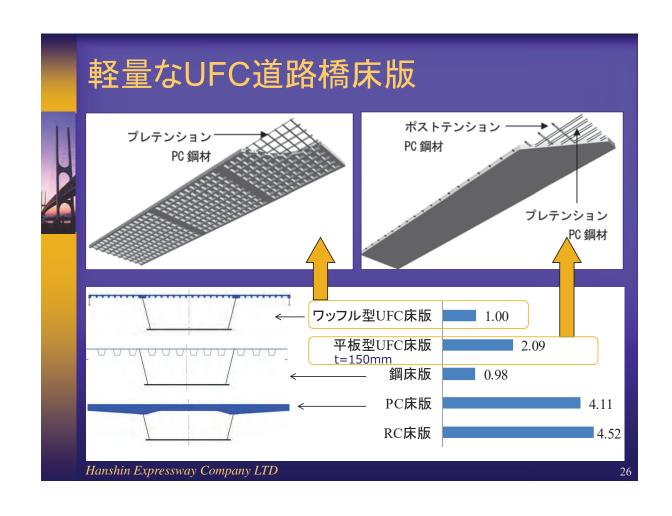


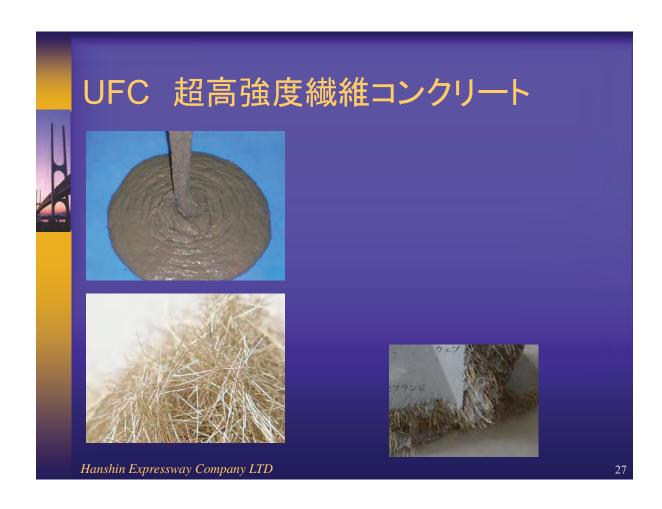


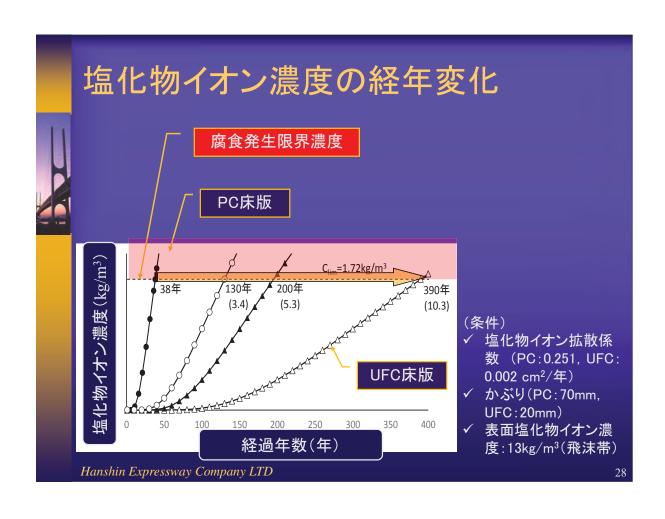
Hanshin Expressway Company LTD

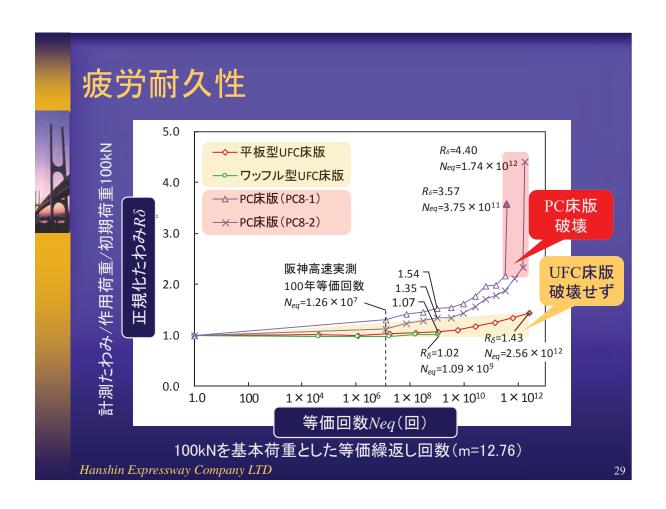


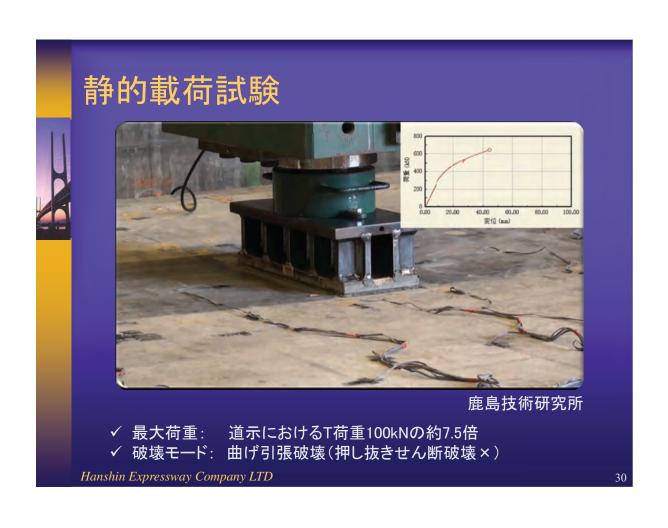
AI等最新技術利活用WG





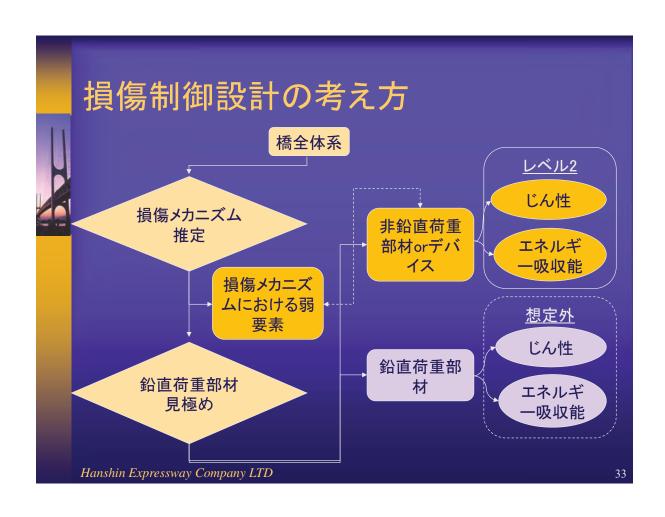








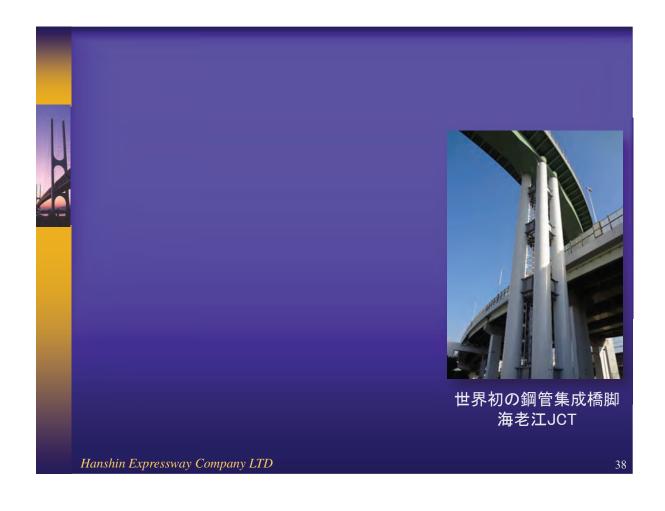




















- ✓ それらの状態・状況をモニタリングし、分析を実行し、
- ✓ 資産および移動体のパフォーマンスを予測、最適化する.







